

# 「世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場2022年－2031年：製品別（コネクテッドインヘラー、コネクテッドオートインジェクター）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました



2022年9月29日

株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場2022年－2031年：製品別（コネクテッドインヘラー、コネクテッドオートインジェクター、コネクテッドペンインジェクター、コネクテッドウェアラブルインジェクター、アドオンセンサー、その他）」調査資料の販売を2022年9月29日に開始いたしました。スマートドラッグデリバリーシステム市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート

■レポートのタイトル：世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場2022年－2031年：製品別（コネクテッドインヘラー、コネクテッドオートインジェクター、コネクテッドペンインジェクター、コネクテッドウェアラブルインジェクター、アドオンセンサー、その他）

■英文タイトル：Smart Drug Delivery Systems Market (Product: Connected Inhalers, Connected Autoinjectors, Connected Pen injectors, Connected Wearable Injectors, Add-on Sensors, and Others) - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2021-2031

■発刊日：2022年9月5日

■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）

■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容

スマートドラッグデリバリーシステムまたは連結型ドラッグデリバリーシステムは、特定の部位または標的に薬物を送達するために、異なるアプローチ、製剤、技術、およびデバイスを使用します。薬物は、その過程で作用部位に適切な速度で放出されます。製薬業界における技術革新の大部分は、患者のコンプライアンスを向上させる必要性によって動機づけられています。治療分野に特化した医薬品フォーミュレーターは、アドヒアランスを最適化するために、患者の体験に細心の注意を払う必要があります。投与回数を減らし、投与方法を改善することは、患者に最高の体験を提供し、治療レジメンのアドヒアランスを促すために不可欠です。

このように、SDDSにおける新たな治療薬は、現在、特定の部位に薬物を送達する従来型の方法に変わりつつあります。医療分野のデジタル化が加速し、診断用のポイントオブケア・センサーや接続型計算プラットフォームが患者の日常業務に徐々に組み込まれるにつれて、患者は制御型ドラッグデリバリーシステムへと移行しつつあります。ウェアラブルセンサーなどのモノのインターネット（IoT）ベースのデバイスは、機能、呼吸、汗からのバイオマーカー、さらには個人の感情状態まで測定できるようになりました。定量噴霧式吸入器、ネブライザー、ドライパウダー吸入器は、肺の薬物送達に使用されています。

ナノテクノロジーは、SDDSの開発、がんの早期発見と個別化治療において重要な役割を担っています。薬物溶解度の低下、化学療法抵抗性、全身毒性、狭い治療指数、経口バイオアベイラビリティの低さなど、従来の癌治療投与に伴う制限は、ナノ粒子ベースのドラッグデリバリーシステムを使用して対処することができます。ナノテクノロジーにおけるスマートドラッグには、標的ドラッグデリバリーや徐放性ドラッグデリバリーシステムがあり、これらの制限を克服するための新たな方法を提供する。最近、ドラッグデリバリー、バイオアベイラビリティ、および安全性プロファイルを改善した高効率ナノ粒子の研究開発は、薬物放出延長型SDDSを提供するために注目されています。

## COVID-

19に対抗するために、世界規模で広範な研究開発活動が行われています。自己注射は、パンデミックの結果として人気を博し、患者に健康と安全に対するより大きな力とコントロールを与えています。スマートドラッグデリバリーシステム市場の製品は、在宅医療における注射速度、注射部位の痛み、治療の不安などをよりよく管理することを可能にします。

革新的な治療法は、呼吸器および肺疾患の特定、治療、管理のために長い間使用されてきました。しかし、COVID-

19の出現と、それが引き起こす可能性のある呼吸の問題やその他の健康問題への理解が深まったことで、呼吸器・肺のケア用の最先端のデジタル機器やシステムの生産が増加しています。喘息用吸入器は、COVID-

19の流行開始とともに需要が急増しました。また、薬剤の投与回数を減らし、高粘度・高濃度に対応した自動注射器の開発が進んでいます。これにより、提案された薬剤プロトコルの遵守率が向上することが期待されます。このように、COVID-

19の症例の増加は、市場における自動注射器の需要を増大させます。

世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場で事業を展開する大手企業は、先進的な製品を開発するために技術企業と協力しています。[2022年1月](#)

、モレックス傘下でドラッグデリバリー、診断、MedTechデバイスのリーダーであるPhillips-Medisizeは、ヘルスケア新興企業のSOTECH Healthと提携し、COVID-19を30秒以内に検出できる呼吸センサーシステムの開発を加速しています。

製品別では、世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場は、コネクテッドインヘラー、コネクテッドオートインヘラー、コネクテッドペンインヘラー、コネクテッドウェアラブルインヘラー、アドオンセンサー、その他に分類されます。コネクテッドウェアラブルインジェクターセグメントは、2021年に市場の最大シェアを占め、予測期間中もその優位性を維持すると予測されます。このセグメントの成長は、針刺し事故に対する懸念の高まり、老人人口の急増と慢性疾患

の蔓延、継続的な健康モニタリングの需要増に起因していると考えられます。米国疾病対策予防センター（CDC）によると、病院勤務の医療従事者の間で、汚染された針やその他のシャープの器具による負傷が年間約38万5,000件発生しています。汚染された針やその他の鋭利な器具による怪我は、血液を媒介とするウイルスを感染させる危険性を伴います。

接続型自動注射器セグメントは、予測期間中に大きく成長する可能性があります。市場参加者は、患者の体験を向上させる新しいコネクテッド自動注射器を発売しています。[2021年5月](#)、モレックス傘下のPhillips-Medisizeは、投薬管理をサポートするAria Smart Autoinjectorプラットフォームを発売しました。

世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場は、送達モードに基づき、注射剤、吸入剤、経口剤に区分されます。注射剤セグメントは、患者のコンプライアンス向上、適用の容易さ、投与回数や痛みの軽減といった注射剤の利点により、2021年の市場で大きなシェアを占めています。

治療分野別に見ると、世界のスマートドラッグデリバリーシステム市場は、代謝性疾患、神経系疾患、呼吸器系疾患、ホルモン系疾患、その他に分類されています。代謝疾患分野は、世界的な糖尿病や心血管疾患の増加により、予測期間中、市場を支配すると予想されます。世界保健機関（WHO）によると、全世界で約4億2200万人が糖尿病を患っており、そのほとんどが低・中所得国に居住しています。さらに、年間150万人が糖尿病が原因で死亡しています。

スマートドラッグデリバリーシステムの世界市場は、エンドユーザーごとに病院、診療所、在宅医療、外来医療、その他に分類されます。2021年の市場では、病院セグメントが最大のシェアを占めています。これは、病院数の増加や、これらの環境におけるスマートドラッグデリバリーシステムの採用が増加したことに起因しています。米国病院協会（AHA）によると、米国の病院数は2017年の5,564から2022年には6,093に増加しました。

#### ■レポートの詳細内容はこちら

<https://www.marketresearch.co.jp/data1/smart-drug-delivery-systems-market-product-connected-inhalers/>

#### ■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら

<https://www.marketresearch.co.jp/contacts/>

#### ■調査会社Transparency Market

Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について

<https://www.marketresearch.co.jp/Transparency-Market-Research/>

株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market

Researchの日本での正規販売代理店です。

#### ■株式会社マーケットリサーチセンターについて

<https://www.marketresearch.jp>

主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供

本社住所：〒105-0004 [東京都港区新橋1-18-21](#)

TEL：03-6161-6097 FAX：03-6869-4797

マーケティング担当 [marketing@marketresearch.co.jp](mailto:marketing@marketresearch.co.jp)